

活動報告書

所属：生殖医学検査研究班 提出日： 令和 6 年 6 月 7 日 報告者：古澤 直美

行事種別	研究会	行事番号	240000770	
開催日	令和 6 年 6 月 1 日 (土)			
時間	開始	15 時 00 分	終了	17 時 00 分
場所	八千代病院 2 階大会議室 (所在地 安城市)			
テーマ	「精液検査と人工授精」			
生涯教育履修点数	専門教科 20 点			
司会	名古屋大学医学部附属病院	黒川理菜	技師	
講師	1.Q&A～素朴な疑問にお答えします トヨタ記念病院 芦野 実咲 2.精度管理調査について 八千代病院 小笠原 恵 3.精液検査と人工授精 小牧市民病院 藤田 京子			
内容	<p>1.Q&A～素朴な疑問にお答えします</p> <p>前回 12 月研究会で寄せられた以下の 3 つの質問に対する回答を芦野先生より解説していただきました。</p> <p>① レーザーによるアシステッドハッチングの運用</p> <p>② トヨタ記念病院でのカンファレンスの内容</p> <p>③ 妊孕性温存療法について一連の流れ</p> <p>妊孕性温存療法についてやカンファレンスにおいての胚培養士の発言内容に関する質疑応答も行われました。</p> <p>2.精度管理調査について</p> <p>参加施設 18 施設、6 問の設問すべて正答率 100%でした。</p> <p>各設問に対する解説とアンケート結果に対する報告がありました。又、AICCLS リーフレットの改版やプレサーベイの内容を共有しました。</p> <p>3.精液検査と人工授精</p> <p>妊娠成立の機序、不妊症定義、男性不妊の分類、精液検査の目的、採取ポイントや検体確認をどのように行っているか、結果の臨床へのフィードバックの例を説明していただきました。人工授精に関しては精液調整の目的から密度勾配法の具体的手順や試薬変更時の検討結果についてもお示しいただき、他の方法として移動沈降法についても説明がありました。</p>			
参加者	総数：19 名 (会員 19 名、県外会員 0 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名)			
共催、後援など	無			